

令和元年度 国際朝会での取り組み

今年度、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて「世界ともだちプロジェクト」を進めてきました。

6月の国際朝会では、本校ALTのフランク先生とヤニ先生から、フィリピンについて教えて頂きました。6年生が、全校児童の前で英語でのインタビューにも挑戦。フィリピンという国の文化を知ったり、日本との違いに気が付いたりすると共に、英語の活用についても、意識を高めることができました。

本校の「世界ともだちプロジェクト」の連携国は、パナマ、ナミビア、北アイルランド、ミャンマー、ポルトガル、イギリスです。そこで10月の国際朝会では、聖心女子大学に在学しているミャンマーからの留学生に来校して頂きました。ミャンマーの文化を知ることで、世界の広さを知ると同時に、お話が聞けたことで、ミャンマーを身近に感じる事が出来ました。また、インタビューには3年生が挑戦し、用意してきた質問を直接伺うことができ、学びを深めることができました。



何語を話していますか？

国旗にはどんな意味がありますか？

伝統的な料理はなんですか？

有名なお祭りについて教えてください。

3月には、今年度最後の国際朝会があります。連携国をはじめ、様々な国のことをさらに深く知り、世界を少しでも身近に感じることができたらと考えています。

いよいよ、2020オリンピック・パラリンピックまであと半年。子どもたちが日本だけではなく、世界の人々と共にスポーツの祭典を盛り上げていきたいような気持ちを育んでいきます。

(文責：畑野 彩、長谷川 晃大)